



関ロータリークラブ

URL <http://www.seki-rc.org/> E-mail seki-rc@abelia.ocn.ne.jp
TEL (0575)22-9332 FAX(0575)22-9977

RID2630 ROTARY CLUB OF SEKI ■会長 今峰 徹 ■副会長 大澤竜一 ■幹事 池村真一郎



2016~17 年度国際ロータリーテーマ
「人類に奉仕するロータリー」 ROTARY SERVING HUMANITY
RI 会長 ジョンF. ジャーム
2016~17 年度 関ロータリークラブテーマ
「おもいやり」 第51代会長 今峰徹

第 2431 号 平成 28 年 9 月 20 日 (火)

前例会の記録・第 2430 回 9 月 13 日(火)12:30

「関市の水道事情について」 会員卓話 加藤浩二さん

- ◆開会点鐘
- ◆「我らの生業」斉唱
- ◆会長挨拶



皆様こんにちは。

先々週は 2 日のガバナー公式訪問、3 日のラグラグビー講習会と連日ありがとうございました。ラグラグビー講習会は昨年より参加者が少なかったのですが、朝日大学のラグビー部の皆様のおかげで参加児童は大変満足されておられ、大澤副会長が流れて、来期も開催することを、約束されていまいました。しかし、とても有意義な催し物ですので次期役員の方はよろしく願います。

◆委員会報告

◎出席委員会 委員長 西本理美
会員 47 名中 出席 30 名 出席率 66.67%

◎ニコボックス委員会 委員長 林昇

会長・副会長・幹事の皆さん・・・本日は会員卓話でございます。「関市の水道事情について」加藤浩二さんにお話しいただきます。水は生活において、とても大切であります。本日は、加藤さんに水道について詳しくお話いただき、勉強させていただければと思っていますのでよろしくお願い致します。

加藤浩二さん・・・久しぶりに人前に立たせていただきます。大変お聞き苦しくまとまりのない話になりますがお許してください。

常川、林(昇)、酒井、野口、長尾、山村、岩倉、長村、土屋、清水(善)、清水(公)、臼田、西本、杉浦、木村、大岩、東谷、三輪、西田の皆さん・・・加藤浩二さんの会員卓話「関市の水道事情について」前日より、大変楽しみにしてまいりました。よそでは話せない事情を期待しております。

西田泰幸さん・・・このたびは、私の家内にバースデーカードをいただき光栄であります。今日 13 日が、家内の 40 何回目の誕生日であります。ここ数年は何のほどこしもしておらず、忘れておりました。改めておれい申し上げます。また、今週 18 日(日)午後 1 時 30 分より関市文化会館におきまして武儀医師会主催による「がん検診促進のための講演会」と称してタレントの小西博之さんをおまねきして講演会をいたしますので、ご興味ある方はぜひ、いらしてください。入場整理券を西田がおくばりいたします。

◆「関市の水道事情について」会員卓話 加藤浩二さん



水は人類にとって最もありふれた液体であり基本的な物質であり、われわれ生き物は生命を維持するために最も不可欠なものです。

この地球には、およそ 13.8 億立方キロメートルの水があるとされています。

しかし、この大量と思われる水のうち、97.5%は海水で淡水はわずかその 2.5%にすぎません。しかも、その約 70%が南極や北極地域の雪氷や氷河で、残りの大半は地下水です。

この地下水も半分以上が地下 800 メートルよりも深い地層にあり、私たち人間が簡単に利用できる水ではありません。

結局、私たちがすぐに使える河川や湖沼、浅い地層の地下水などの淡水は、地球の水資源のわずか 0.01% に過ぎません。

関市の水道の歴史は、関市史によると関市の地形は低い古生層(コセイソウ)の山地とそれに囲まれた盆地状の低地からなっていて、かつては湖であったが長良川、津保川、武儀川の土砂で埋没した堆積平野だそうです。

ゆえに比較的、井戸水が豊富にある土地柄で、長良川も非常にきれいな水が流れており、水に事欠くことはまったくない土地であったそうです。

それが第 2 次世界大戦後、人口の増加によって当時は関町と呼ばれていた町の中心部の掘り井戸は徐々に水質が汚染されていき、昭和 25 年に町や人が多く集まる場所の井戸調査をしたところ、アンモニアや硝酸、鉄など含有が確認されたらしいです。

それなどが要因になり関市では上水道設置の気運が高まり、その年の予算で地下水を水源とする水源池を建設され、その後も上水道事業として継続的に水道施設は増設していったそうです。(その当時の水道料金は 1 件 8 m³までは 48 円、1 m³増すごとに 7 円)

現在の関市では 25 箇所の水源地が設置されています。

水道料金は平成 24 年に値上げを行ない現在に至っていますが、県下 38 市町村中 7 番目に安い水道料金であります。

これが国内ではどうかと言うと、岐阜県は 46 都道府県中 13 番目に安い県であります。

ちなみに料金改正前は全国でも関市は 3 番目に安い水道料金だったそうです。

では、関市はいったい人口に対しどれだけの水を使用しているかと言いますと年間配水量 14,937,782 m³ 供給しています。

1 日に換算すると 40,925 m³、中池プールが 50x25x1h ですから 1,250 m³ですからおおよそ 33 杯分の水を供給しています。

年間配水量 14,937,782 m³に対し有効水量(実際水道メーターを介して水道料金として徴収できる分)が 10,220,235 m³と全体の 68%であり、無収水量(あえて水道料金として徴収できない水:新設水道の洗管、消防水利、水質調査など)が 454,681 m³と全体の 3%、残りの無効水量(漏水、水道管破損による漏水)が 28% 占めます。

なぜ、28%も漏れているかという水道管の耐用年数は、おおよそ 30 年といわれています。

昭和 25 年から徐々に始まった上水道施設ですから、30 年以上過ぎてしまった水道管がかなり残っていることが原因の 1 つです。

現在関市には太くてφ500~細くてφ20の配水管、送水管を含めると 737km の水道管が布設されています。

24 年度に水道料金の値上げを踏み切った背景には、こう言った老朽化した水道管の更新や、来る震災に備えるべく耐震化をいち早く進める為であります。

現在の関市における水道管の耐震化は 5.7%しか進んでおりません。

毎年 6 km の配管改修が行われていますが、配管の 737 km すべてが老朽化している訳ではありません。

老朽化の更新は大分目処がついてきていると聞いていますが、こと耐震化についてはまだまだ程遠いのが現状です。

では実際、熊本地震や東北地震、阪神淡路大震災の規模の災害が関市を中心とした地区で起きれば、熊本や神戸、東北とまったく変わらない事態におちいります。

ひどい状態で地下式消火栓は震災後、約 20 分で水は出なくなり、貯水槽は 1~2 時間で空になります。

神戸では過去の教訓を生かし、公共、民間の貯水槽には緊急遮断弁を付けるようにしています。これを行うことによって、震災にて水道管が切断されても 10 日間は水が保てるといわれています。

防災に予算をつけるにはきりがありませんが、関市では公共で緊急遮断弁を装備した貯水槽が 1 部で出来ていますがまだまだです。関市では重要課題として配管の耐震化が進められています。

私どもの様な水道業者としては、日ごろ起きる水道管の破損や漏水にいち早く対応し 28%の漏水を少しでも減らし、関市と共に水道管の耐震化を進めていくことが使命と感じ努力していくつもりです。

◆幹事報告

◎例会変更と休会通知

- ・各務原 RC ・各務原中央 RC ・各務原かかみの RC
- ・可茂 RC

◎例会終了後「理事、役員会」開催

◎9 月のロータリーレート 1 ドル : 102 円

次例会のご案内 9 月 27 日 (火) 12 : 30

「50 周年委員会・記念事業部門」

担当 : 50 周年実行委員会

例会 : 毎週火曜日 12 : 30

例会場 : 岐阜県関市本町 6-20 大垣共立銀行関支店 2F

事務局 : 岐阜県関市平和通 7-10-25 アメリカ 2F